

2010年度 日本J/24クラス協会 理事会 議事録

日 時：2010年1月31日（土） 11:00～17:00

場 所：東京都港区銀座 銀座ルノアール 銀座6丁目店

出席者：関東（畠山、平出、町田）、東海（早川、横田）、
 関西（坂本、中野）、九州（高野）

欠席者：九州（宮崎）（以上以下敬称略）

1. 畠山会長挨拶（議長、書記選出）

議長：坂本 書記：町田 が選出されました。

2. 2009年度 会計報告

(1) 会計（町田）

◇2009年度（1月～12月）の会計報告を実施。

<2009年度単年度収支>

収入 : 2,660,267 円
支出 : 1,746,428 円
次年度繰越金: +913,839 円

・黒字の要因

1. 会費収入が2008年度に比べ300,000円増加。
2. 2009年分の清算未実施がおよそ420,000円。
3. 会員数減少により2009年度のICJA会員数を260名から240名にてIJCAへ申請したため、およそ会費支払いが30,000円削減。
4. 協会固定費以外の支出が2009年度はなかった。

◇2008年度の会計監査が完了していないため、早急に処理する。

結果については協会HP上にて報告する。

なお、2009年度の監査結果は全日本選手権の総会にて報告をする。

3. 2010年度予算（決定事項）

- ◇ 2010 年度の予算は、2009 年度の収支を考慮して赤字予算を組む。
- ◇ 2010 年の IJCA へ申請する会員数は 200 名とする。
- ◇ セイルロイヤリティタグの在庫が残り僅かになったため、30 枚ほど IJCA から購入する。
- ◇ 2010 年の全日本選手権は第 30 回の節目の大会になるため、記念になるものを製作するため全日本協賛金とは別に予算を見積もる。
製作については、全日本実行委員会に一任する。

4. 事務局・会員登録（早川）

◇申し込み方法の改定

会員の申し込みは事務処理の手数を減らすため、郵送を廃止。
今後は、メールのみの受付とする。

◇JSAF 会員登録の事務処理徴収について

これまで JSAF 登録の事務処理については徴収してこなかったが、事務処理には郵送等に諸経費が発生しているため、2010 年 4 月 1 日以降の申し込み日から JSAF 会員登録の事務処理として 500 円を徴収する。

◇JSAF 会員登録の際の注意事項

継続申請の場合、「会員 No.」の記載、および区分の欄の「継続」にチェックを必ず記載することを徹底する。

継続の確認が取れないと JSAF への登録処理に時間がかかり、会員証の発行の遅延につながるため。

◇ 事務局所在地は、引き続き 畠山理事 宅とする。

5. 2009 年 J24 WCM 報告（早川）

2009 年 9 月 25 日～27 日 スウェーデン・マルメにて開催されました。

昨年は右も左も判らずの初体験で感想すらまともに思いつかない状況でしたが、

さすがに今回は2回目となり、参加委員の半数以上は面識もあり楽しくもありました。

しかし、昨年と違ったのは開催場所が欧州である為に過半数の出席者が欧州各国代表者での構成となった会議は、昨年ほど易々と進行しなかったのです。

IJCA 幹部（米国、英国、カナダ）と欧州各国陣の対立構造を目の当たりにし中途半端な我日本の立場が明確に打ち出されていない現状を痛感しました。今後は WCM やワールドへの参加、選手としてではなく運営ボランティアとして出かけるのも IJCA や WCM への貢献に繋がり日本の認識も違ってくるのではないのでしょうか。

2010年のワールドは8月にスウェーデンのマルメで開催。

予想参加艇数は70艇以上とのことでした。

レース海面は現地人からは「あまり吹かない・・・」と言われましたが、どうも写真や滞在期間の雰囲気からすると我々の感覚では丁度いい風以上かも知れません。

3日間の滞在での気温は最高18度、感じとしては日本の11月初旬でしょうか。

聞いた所、8も凡そ同じようなものだと言っていました。

ちなみに滞在期間中は結構吹いていました。

レース海面は今回見る事が出来ませんでした。

新たに造成しているウォーターフロント地区で開催し、レース海面もこの造成地区の湾内（と言っても広い）を使用する予定。

残念ながら、印刷物等は無く地図を見せてもらっただけです。

周知の如く物価高は予想を超えます。

よってレンタカー、ホテル、チャーターフィー等も高額になると思われます。

レースレベルはひょっとすると現在の米国よりも強豪が揃うかもしれません。

欧州全体ではJ24クラスの人口はさほど減っていません。

欧州各国代表はヨーロッパ選手権の誘致に必死でした。

以下ワールド開催予定地

2010年 スウェーデン、マルメ

2011年 アルゼンチン、ブエノスアイレス

2012年 アメリカ、ロチェスター

までは決定しています。

以降はロビー活動を見る限りではアイルランド、モナコが候補地になる模様です。

WCM メンバーと IJCA は J24 クラス全体の方向性を広く考えています。

メンバーの奉仕と責任ある義務行動には頭が下がります。

「ノブレス オブレージュ」この言葉がぴったりの方々の集いだと再確認いたしました。

※ 2010 年度世界選手権の HP は以下。

<http://www.j24worlds2010.com/>

6. WCM 経費について（決定事項）

2009 年 WCM にて通訳者より宿泊費、交通費以外の請求が発生。

協議の結果、今回に限り一部の請求を認めることに決定した。

今後、WCM へ出席する際の経費は、交通費（飛行機代、自宅から空港および渡航先空港から会場までの交通費）、宿泊費のみの支払いに限定する。

7. 計測（高野）

◇2009 年の全日本艇長会議での質問事項である クラスルール 4.1.6 の解釈について

クラスルール 4.1.6 （積み込み備品消火器について）

A minimum of one fire extinguisher : type and capacity required local regulations.

本理事会で討論した結果、テクニカルコミッティーに確認する必要があるとの見解になり、テクニカルコミッティーに確認し、その結果を受けて協会としての方針を決定する。

◇2010 年関東選手権（秋）の計測実施要綱について

(1) 2009 年の計測要綱と同様。

- ・ 2007 年全日本選手権以降フル計測をしていれば、フル計測の必要はない。
- ・ 2007 年全日本選手権以降、大きな改造をした場合は、フル計測が必要。
なお、大きな改造が、以下の何れかの大会に参加し、その後の大きな改造がなければ、フル計測は不要。

- ・2008年関東選手権（秋）
- ・2008年全日本選手権
- ・2009年関東選手権（秋）
- ・2009年全日本選手権

なお、計測を受けていないセールについては計測が必要。

(2) 関東支部へ帆走指示書の提出を依頼。

帆走指示書を公示前に日本 J/24 クラス協会へ提出を依頼する。

協会にて内容を確認する。

◇計測員の名簿を作成する。

8. 2010年度世界選手権 参加艇の状況（坂本）

全日本枠：5艇 関東枠：1艇

参加表明チーム：Siesta Cosmos、月光（関東枠）、だぼはぜ jr、TEMPUS

現在、保留が FOX、リップル。

2010年2月中に決定。

9. 2010年度 全日本選手権大会（横田）

大会の場所、日程については以下に確定。

場所：日産東海マリーナ

日程：計測 11/18,19 レース：11/20～23

その他について以下を予定。

計測実施要綱：

- ・2007年全日本選手権以降フル計測をしていれば、フル計測の必要はない。
- ・2007年全日本選手権以降、大きな改造をした場合は、フル計測が必要。
なお、大きな改造が、以下の何れかの大会に参加し、その後の大きな改造がなければ、フル計測は不要。

2008年関東選手権（秋）

2008 年全日本選手権

2009 年関東選手権（秋）

2009 年全日本選手権

なお、計測を受けていないセールについては計測が必要。

エントリー費：80,000 円を予定

大会 HP：日産東海マリーナの HP にアップ予定。

その他：第 30 回の記念大会のため功労者などの表彰を実施する計画をしている。

10. 理事改選について（決定事項）

2010 年度より、坂本理事が会長を畠山会長より引き継ぐことになりました。

なお、畠山会長は引き続き理事として尽力していただく。

その他の理事は留任。 次回改選は 2012 年。

また、関西支部、関東支部より理事増員を決定。

11. J24 クラス協会の組織図（町田）

後日、2010 年度版の組織図を協会 HP 上に掲載します。

12. 規約改定（平出）

各支部の会員数減少により理事数の確保が難しい状況にあるため、理事数の定数に関する規約を撤廃する。

これにより、協会を柔軟に運営していくことにつながる。

なお、資格を有するのは正会員に限ることに変わりはない。

<変更前>

第 3 章 役員

第 1 2 条 （役員及び定数）

- (2) 支部選出の理事数は、役員改選前年度の 1 2 月 3 1 日までに、当該年度の会費を完納した支部加盟正会員数に応じて、次の通り定める。

支部加盟正会員数 理事数

1 0 名～2 0 名 1 名

2 1 名～4 0 名 2 名

4 1 名～6 0 名 3 名

61名～80名 4名

80名以上 5名

<変更後>

第3章 役員

第12条 (役員及び定数)

(2) 理事は、正会員の中から各水域の推薦により選出される。

13. 各支部報告

(1) 関東支部(畠山)

日本 J/24 クラス協会 関東支部 2008 年度活動報告

◇ 2009 年 秋 関東選手権

世界選手権の出場枠が設けられており、簡易計測を実施した。
参加権は月光が得た。

◇ 2010 年レース予定

フリートレース：3/28、4/18、5/16、6/13、7/1、9/12、10/27

ミッドサマーレガッタ：7/24、25

関東選手権 (春季)：5/29、30

関東選手権 (秋季)：10/23、24

◇ 新チーム

防衛大学。また仙台に1チーム結成された。

◇ セーリングクリニック開催予定 (6月または7月)

◇ 会員登録

J24 協会、JSAF 登録を関東支部で統括して J24 協会事務局へ依頼する。

(2) 東海支部（横田）

- ◇ 東海支部として J24 クラスの活動はありませんでした。
- ◇ 2010 年の全日本選手権は、11 月の日産マリーナ東海にて準備中。

(3) 関西支部（中野）

- ◇ KYC 主催で、6 レース、春と秋にレガッタを実施しました。
参加艇は、9 艇で以前より増加している。
- ◇ J/24 クラス須磨ミッドウインター選手権を初開催。
2010 年 2 月 6 日 ～ 2 月 7 日

(4) 九州支部（高野）

- ◇ 例年通りミッドウインターを開催。
 - ◇ 3 月から 12 月に毎月フリートのポイントレースを実施。
フリートの現参加艇は 9 艇。
- ◇ 2010 年のミッドウインターは、2/20、21 に決定しました。
詳細は、博多フリートの HP を参照方。
<http://kyusyuj24fleet.blog19.fc2.com/blog-entry-58.html>

以上
作成者：町田康一
2010/2/7